

緑ECO通信 春号

編集・発行 資源循環局緑事務所

TEL (045) 983-7611 FAX (045) 982-7973

シボレンジャー



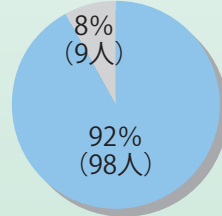
『環境行動に関するアンケート』 ～緑区民の環境意識～



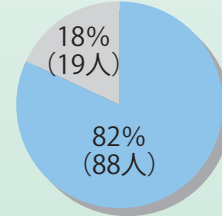
緑区役所と資源循環局緑事務所では、区内の大規模店舗の店頭をお借りして、定期的に啓発活動を行っています。昨年12月15日には「イオンフードスタイル鴨居店」にご協力いただき、3Rや脱温暖化のパネル等を展示しながら、ごみの分別相談を実施しました。その中で、『環境行動に関するアンケート』を行いましたので、主な結果をご報告します。～アンケートにご回答いただいたのは10代から80代の区民107名の皆さんです～



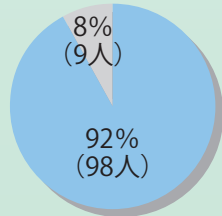
Q1 買い物にマイバッグを持参していますか？



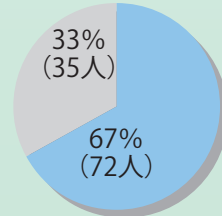
Q2 買い物前に冷蔵庫をチェックしていますか？



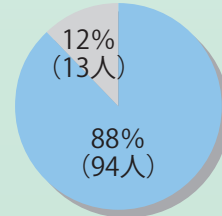
Q3 生ごみは水切りしてから捨てていますか？



Q4 フードドライブを知っていますか？



Q5 海洋プラスチック問題を知っていますか？



マイバッグの利用が普及し、冷蔵庫チェックの実践や、生ごみの水切りが浸透していることが伺える内容となりました。フードドライブ（裏面参照）については、認知度が低い結果となりました。そして海洋プラスチック問題は、プラスチックを飲み込んで死んでしまったクジラなどの海洋生物に心を痛めている方が多くいらっしゃいました。

※海洋生物を守るためにも「ごみのポイ捨て、はやめましょう！」

その他「環境のために行っていること」として、「ごみの分別、指定日時を守る」、「無駄な買い物はしない」、「てまえどり」の実践、「食べ物を残さない」、「ボランティア清掃への参加」など、日頃から環境を意識した行動を実践している皆さんが多いことが実感できたアンケートでした。

外国人向け分別講習会 in 霧が丘地区

資源循環局緑事務所では、霧が丘地区で例年2月頃に外国人向け分別講習会を行っています。今回のテーマは、「なぜ分別しなければならないのか?」、「粗大ごみはどうしたらよいのか?」、この2点を中心に、2月18(土) ぷらっとkiricafe(霧が丘商店会)にて講習会を行いました。

霧が丘にお住まいの外国人の方と直接お話すことで、「ごみ」に対する考え方の違いや分別方法を理解していただく事が出来ました。地域にお住まいの方々がごみのことで困らず、清潔できれいな住みやすいまちになるよう引き続き取り組んでまいります。



ミドリンの ワンポイント



緑区キャラクター
「ミドリン」

ごみと資源の総量の原単位（ひとり一日当たりの排出量）		
	令和4年4～12月	令和3年3～12月
横浜市平均 (うち燃やすごみ)	※518g (398g)	596g (406g)
緑区 (うち燃やすごみ)	※563g (395g)	578g (404g)

※速報値のため、今後変動する可能性があります。

プラスチック製容器包装の出し方について

プラスチック製容器包装は、軽いので風などにより飛散しやすく、臭いが残っている場合はカラスなどの小動物に荒らされてしまうこともあります。



このようなケースを防止するため、

- ・中身を残さないようにして中をゆすぐ。（中を洗うことが難しい場合は使い切る）
- ・重ねたりハサミで小さく切るなどしてまとめる。
- ・カラスネットやネットボックスにはみ出さないように入れましょう。

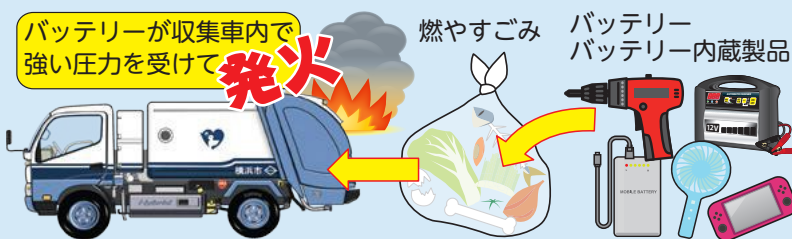


ネットからはみ出しカラスがイタズラ



しっかりネットに入っていれば問題ありません

バッテリー内蔵製品の出し方について



ごみ収集車の火災が多発しています！

生ごみなどに混ざったリチウムイオンバッテリーが収集車の中で発火するため、コードレス掃除機や電気シェーバーなど、バッテリーを取り外せない充電式小型家電は、「別の袋」に入れて、燃やすごみの日に出してください。



「もったいない」を「ありがとう」へ 緑区フードドライブにご協力ください

緑区フードドライブ 検索

フードドライブとは、各家庭で使い切れない未使用食品を持ち寄り、それらをまとめてフードバンク団体や地域の福祉施設・団体などに寄贈する活動を言います。

緑区フードドライブ回収BOX常時設置場所（持ち込みは施設の開館時間中にお願いたします）

- ・長津田地区センター 1階
- ・白山地区センター 1階
- ・資源循環局緑事務所 1階
- ・十日市場地区センター 1階
- ・ハーモニーみどり 1階
- ・緑区役所 4階41番窓口